

# 野村外国債券アクティブファンド (確定拠出年金向け)

## 運用報告書(全体版)

第9期(決算日2016年11月15日)

作成対象期間(2015年11月17日～2016年11月15日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2008年7月16日以降、無期限とします。	
運用方針	日本を除く世界の高格付けの債券を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目標として積極的な運用を行います。実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	野村外国債券 アクティブファンド (確定拠出年金向け)	海外アクティブ債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。
	海外アクティブ債券 マザーファンド	日本を除く世界の高格付けの債券を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村外国債券 アクティブファンド (確定拠出年金向け)	外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	海外アクティブ債券 マザーファンド	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104  
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	騰落率		ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		税金	中期	騰落	騰落			
	円	円	%		%	%	%	百万円
5期(2012年11月15日)	8,630	0	7.7	87.67	10.9	95.9	△2.2	194
6期(2013年11月15日)	10,869	10	26.1	111.18	26.8	95.7	4.5	270
7期(2014年11月17日)	13,113	10	20.7	132.46	19.1	95.2	△9.1	396
8期(2015年11月16日)	13,146	10	0.3	133.01	0.4	86.0	△5.4	433
9期(2016年11月15日)	11,645	10	△11.3	118.80	△10.7	87.8	△2.3	417

\*基準価額の騰落率は分配金込み。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*ベンチマーク（＝シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース））は、基準価額への反映を考慮して、日本の営業日前日の指数値をもとに、設定時を100として再指数化しています。

\*シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、Citigroup Index LLCが開発した日本を除く世界主要国の国債の総合投資収益を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックス（為替ヘッジを行わない円ベースの指数）です。

シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、Citigroup Index LLCの知的財産であり、指数の算出、数値の公表、利用など指数に関するすべての権利は、Citigroup Index LLCが有しています。

(出所) Citigroup Index LLC

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2015年11月16日	13,146	—	133.01	—	86.0	△5.4
11月末	13,196	0.4	133.12	0.1	86.8	△5.4
12月末	13,002	△1.1	130.71	△1.7	87.3	△0.4
2016年1月末	13,191	0.3	133.03	0.0	86.4	1.2
2月末	12,470	△5.1	125.39	△5.7	87.7	5.5
3月末	12,701	△3.4	128.60	△3.3	89.3	5.2
4月末	12,284	△6.6	123.23	△7.4	90.7	5.1
5月末	12,392	△5.7	125.35	△5.8	89.7	5.2
6月末	11,674	△11.2	118.13	△11.2	92.3	2.8
7月末	11,867	△9.7	119.16	△10.4	89.2	2.8
8月末	11,791	△10.3	119.69	△10.0	90.5	2.6
9月末	11,554	△12.1	117.40	△11.7	89.7	△2.3
10月末	11,602	△11.7	117.84	△11.4	86.6	△2.2
(期末)						
2016年11月15日	11,655	△11.3	118.80	△10.7	87.8	△2.3

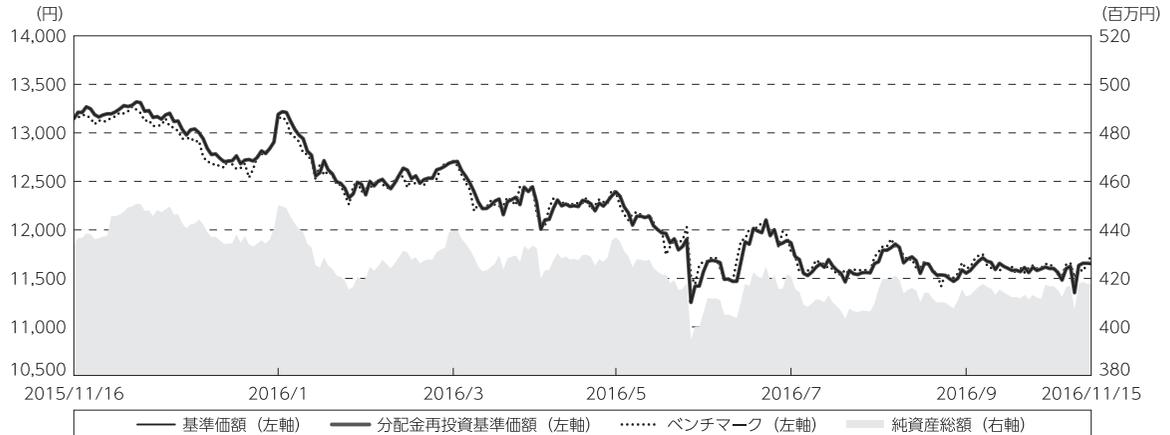
\*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



期首：13,146円

期末：11,645円（既払分配金（税込み）：10円）

騰落率：△ 11.3%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2015年11月16日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）です。ベンチマークは、作成期首（2015年11月16日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首の13,146円から期末には11,645円（分配後）となりました。なお、当期は10円の分配金をお支払いしましたので、分配金を考慮した値下がり額は1,491円となりました。

(上昇) 各国の国債からの利息収入。

(下落) 為替市場における米ドルやユーロの円に対する下落（円高）。

## ○投資環境

### 債券市場＜国債利回りは米国でほぼ横ばい、ドイツで低下＞

米国では、FRB（米連邦準備制度理事会）による利上げ観測が後退したことや英国国民投票の結果を受けてリスク回避の動きが強まったことで、いったん債券利回りは低下（価格は上昇）しました。しかし、その後、FRBによる年内の利上げが意識されたことや、米大統領選でトランプ氏が勝利したことで財政拡張政策による景気拡大や将来のインフレが意識されたことから、債券利回りは上昇（価格は下落）し、当期ではほぼ横ばいとなりました。ユーロ圏では、インフレ率の低迷が続き、ECB（欧州中央銀行）が国債買い入れを含む大規模な量的緩和策を決定したことで、ドイツの国債利回りは大きく低下しました。その後は、米大統領選を受けて米国債利回りが急上昇したにつれて、ドイツの債券利回りも上昇しましたが、当期ではドイツの国債利回りは低下しました。

### 為替市場＜円に対して米ドル、ユーロは下落＞

世界的にリスク回避的な動きが強まった局面で、円は米ドル・ユーロに対して上昇しました（円高）。

## ○当ファンドのポートフォリオ

### [野村外国債券アクティブファンド（確定拠出年金向け）]

当ファンドは、日本を除く世界の高格付け債券（高格付債券）を実質的な主要投資対象とし、海外アクティブ債券マザーファンド受益証券への投資を行ないました。期首から海外アクティブ債券マザーファンド受益証券を高位に組み入れ、期中これを維持しました。

### [海外アクティブ債券マザーファンド]

#### <ファンド・デュレーション>

ファンド全体のデュレーションは、期首から期末にかけて大幅な変更はありませんでした。期末において、ファンド全体のデュレーションはベンチマークに対して短めとしました。

#### <通貨配分>

ファンド全体での外貨エクスポージャー※は概ね99%以上を維持しました。期末において、外貨エクスポージャーの内訳は、ベンチマークに比べ欧州通貨の比率を少なめ、米ドルの比率を多めとしました。

※外貨エクスポージャーとは、外貨建て純資産のうち為替ヘッジを行なわなかった額の純資産に対する比率

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

期首から期末の基準価額の騰落率（分配金込み）は-11.3%となり、ベンチマークの-10.7%を0.6ポイント下回りました。

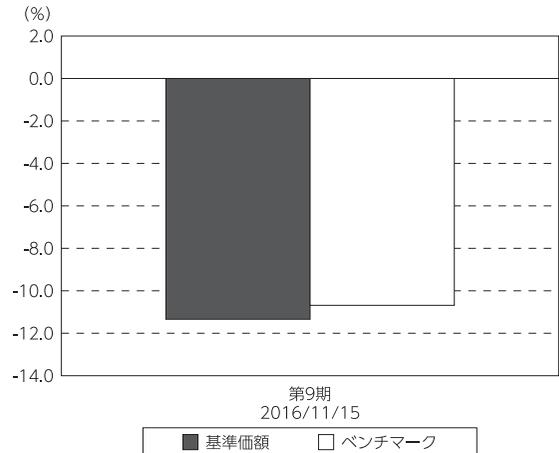
### （主なプラス要因）

米ドルが欧州通貨に対して上昇する局面で、米ドルの比率を多め、欧州通貨を少なめとしていたこと。

### （主なマイナス要因）

金利の低下局面でファンドのデュレーション（金利感応度）をベンチマークに比べて短期化していたこと。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）ベンチマークは、シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）です。

## ◎分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準等を勘案し、経費控除後の利息・配当等収益等から1万円当たり10円とさせていただきます。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万円当たり・税込み）

項 目	第9期
	2015年11月17日～ 2016年11月15日
当期分配金	10
（対基準価額比率）	0.086%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,212

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ◎今後の運用方針

### **[野村外国債券アクティブファンド（確定拠出年金向け）]**

当ファンドは、高格付債券を実質的な主要投資対象とし、[海外アクティブ債券マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れる方針です。

### **[海外アクティブ債券マザーファンド]**

引き続き信託財産の成長を目標として積極的な運用を行いません。債券への投資にあたっては、主として信用力の高い世界の主要国の国債等（国債、地方債、政府保証債、政府機関債、国際機関債等）に投資を行いません。国別配分・通貨配分、デュレーションの水準等については、投資対象国・地域等のファンダメンタルズ分析や市場分析等に基づいて決定します。

米国について、個人消費など内需を中心に景気回復が継続しており、FRBによる継続的な金融引き締めを見込んでいることから、債券利回りは上昇圧力がかかりやすいと予想します。欧州では、景気は緩やかながらも回復が見込まれ、ECBによる金融緩和姿勢が後退していくことで、債券利回りは上昇圧力がかけると予想します。

ファンド全体のデュレーションはベンチマーク対比で、全体は短期化とし、地域別では米国と欧州圏を短めとします。為替エクスポージャーは、ベンチマークに比べ欧州通貨とドル圏周辺通貨の比率を引き下げ、米ドルの比率を引き上げる方針です。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、よろしく願いいたします。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

（2015年11月17日～2016年11月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	86	0.700	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(53)	(0.431)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(27)	(0.215)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 7 )	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.002	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	( 0 )	(0.002)	
(c) そ の 他 費 用	2	0.014	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 1 )	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	88	0.716	
期中の平均基準価額は、12,310円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2015年11月17日～2016年11月15日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
海外アクティブ債券マザーファンド	千口 34,415	千円 63,900	千口 16,597	千円 30,250

\*単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年11月17日～2016年11月15日)

## 利害関係人との取引状況

<野村外国債券アクティブファンド（確定拠出年金向け）>  
該当事項はございません。

## &lt;海外アクティブ債券マザーファンド&gt;

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	129,164	13	0.0	129,427	517	0.4
為替直物取引	8,983	869	9.7	5,476	—	—

平均保有割合 1.9%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2016年11月15日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
海外アクティブ債券マザーファンド	千口 220,167	千口 237,985	千円 417,235

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

（2016年11月15日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
海外アクティブ債券マザーファンド	千円 417,235	% 99.3
コール・ローン等、その他	2,990	0.7
投資信託財産総額	420,225	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*海外アクティブ債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（20,238,855千円）の投資信託財産総額（22,109,598千円）に対する比率は91.5%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=107.89円、1カナダドル=79.71円、1英ポンド=134.89円、1スウェーデンクローナ=11.81円、1ノルウェークローネ=12.76円、1ユーロ=116.20円、1ズロチ=26.28円、1シンガポールドル=76.43円、1豪ドル=81.64円、1メキシコペソ=5.22円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2016年11月15日現在）

## ○損益の状況（2015年11月17日～2016年11月15日）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	420,225,029
コール・ローン等	789,221
海外アクティブ債券マザーファンド(評価額)	417,235,808
未収入金	2,200,000
(B) 負債	2,548,200
未払収益分配金	358,659
未払解約金	725,876
未払信託報酬	1,459,234
未払利息	1
その他未払費用	4,430
(C) 純資産総額(A-B)	417,676,829
元本	358,659,725
次期繰越損益金	59,017,104
(D) 受益権総口数	358,659,725口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,645円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 8
受取利息	172
支払利息	△ 180
(B) 有価証券売買損益	△ 44,809,822
売買益	3,610,640
売買損	△ 48,420,462
(C) 信託報酬等	△ 2,983,273
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 47,793,103
(E) 前期繰越損益金	64,268,907
(F) 追加信託差損益金	42,899,959
(配当等相当額)	( 104,094,010)
(売買損益相当額)	(△ 61,194,051)
(G) 計(D+E+F)	59,375,763
(H) 収益分配金	△ 358,659
次期繰越損益金(G+H)	59,017,104
追加信託差損益金	42,899,959
(配当等相当額)	( 104,317,193)
(売買損益相当額)	(△ 61,417,234)
分配準備積立金	82,639,784
繰越損益金	△ 66,522,639

(注) 期首元本額は329,421,765円、期中追加設定元本額は75,429,036円、期中一部解約元本額は46,191,076円、1口当たり純資産額は1.1645円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額6,643,227円。(海外アクティブ債券マザーファンド)

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2015年11月17日～2016年11月15日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2015年11月17日～ 2016年11月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	9,235,628円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	104,317,193円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	73,762,815円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	187,315,636円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	5,222円
g. 分配金	358,659円
h. 分配金(1万口当たり)	10円

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	10円
----------------	-----

## ○お知らせ

該当事項はございません。

# 海外アクティブ債券マザーファンド

## 運用報告書

第13期（決算日2016年11月15日）

作成対象期間（2015年11月17日～2016年11月15日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	日本を除く世界の高格付けの債券に投資し、信託財産の成長を目標として積極的な運用を行います。債券への投資にあたっては、ソブリン債（日本を除く世界先進主要国が発行する国債・政府保証債）を中心とした債券に投資することを基本とします。投資する債券の格付けは、AA格相当以上を中心にBBB格相当までとします。ポートフォリオのデュレーションは、日本を除く世界先進主要国国債市場全体のデュレーション±40%程度以内に維持することを基本とします。組み入れ外貨建て資産については、原則として、対円での為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	日本を除く世界の高格付けの債券を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。株式への投資は、転換社債を転換および新株予約権を行使したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の30%以内とします。

**野村アセットマネジメント**

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率	純資産額
	円	騰落率	円	騰落率			
9期(2012年11月15日)	12,578	8.4	117.44	8.3	96.0	△2.2	8,442
10期(2013年11月15日)	15,968	27.0	150.74	28.4	95.7	4.5	8,957
11期(2014年11月17日)	19,421	21.6	180.26	19.6	95.3	△9.1	12,167
12期(2015年11月16日)	19,632	1.1	179.60	△0.4	86.1	△5.4	21,220
13期(2016年11月15日)	17,532	△10.7	159.55	△11.2	87.8	△2.3	22,019

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*ベンチマーク(=シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円換算ベース))は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日のシティ世界国債インデックス(除く日本)の各国別指数(現地通貨ベース)の指数値を、営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で、当社が独自に円換算しています。

\*シティ世界国債インデックス(除く日本)は、Citigroup Index LLCが開発した日本を除く世界先進主要国債市場全体のパフォーマンスを表す代表的な指数の一つで、Citigroup Index LLCの知的財産であり、指数の算出、数値の公表、利用など指数に関するすべての権利は、Citigroup Index LLCが有しています。なお、当ファンドでは、シティ世界国債インデックス(除く日本)の各国別指数(現地通貨ベース)を用い、野村アセットマネジメントが独自に円換算した指数を用います。

(出所) Citigroup Index LLC

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

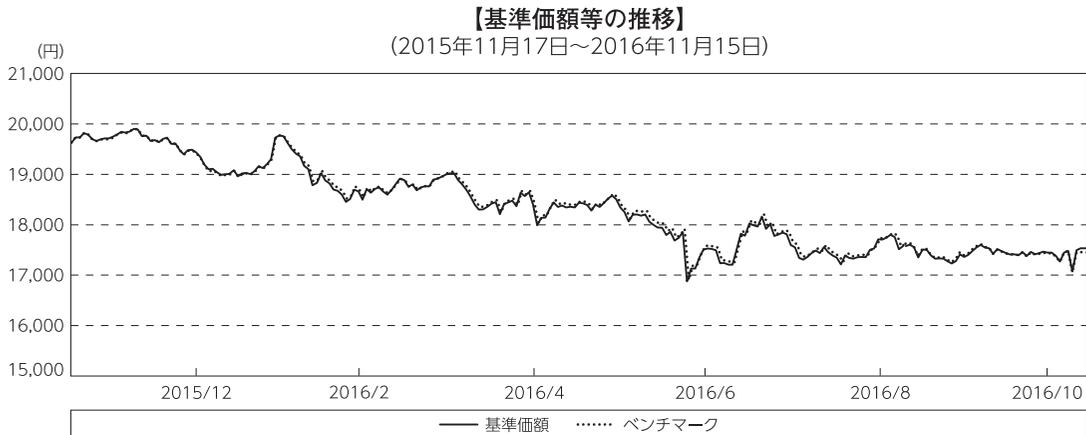
年月日	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率	円	騰落率		
(期首) 2015年11月16日	19,632	—	179.60	—	86.1	△5.4
11月末	19,713	0.4	180.15	0.3	87.1	△5.4
12月末	19,434	△1.0	177.61	△1.1	87.2	△0.4
2016年1月末	19,728	0.5	180.45	0.5	86.4	1.2
2月末	18,662	△4.9	171.16	△4.7	87.6	5.5
3月末	19,018	△3.1	174.24	△3.0	89.1	5.2
4月末	18,402	△6.3	168.70	△6.1	91.1	5.1
5月末	18,576	△5.4	170.33	△5.2	89.8	5.2
6月末	17,512	△10.8	160.79	△10.5	92.4	2.8
7月末	17,811	△9.3	163.43	△9.0	89.1	2.8
8月末	17,709	△9.8	162.24	△9.7	90.3	2.6
9月末	17,363	△11.6	159.15	△11.4	89.5	△2.2
10月末	17,446	△11.1	159.43	△11.2	86.4	△2.2
(期末) 2016年11月15日	17,532	△10.7	159.55	△11.2	87.8	△2.3

\*騰落率は期首比です。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



(注) ベンチマークは、シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首の19,632円から期末には17,532円となり、2,100円の値下がりとなりました。

(上昇) 各国の国債からの利息収入。

(下落) 為替市場における米ドルやユーロの円に対する下落（円高）。

### ○当ファンドのポートフォリオ

#### ・ファンド・デュレーション

ファンド全体のデュレーションは、期首から期末にかけて大幅な変更はありませんでした。期末において、ファンド全体のデュレーションはベンチマークに対して短めとしました。

#### ・通貨配分

ファンド全体での外貨エクスポージャー※は概ね99%以上を維持しました。期末において、外貨エクスポージャーの内訳は、ベンチマークに比べ欧州通貨の比率を少なめ、米ドルの比率を多めとしました。

※外貨エクスポージャーとは、外貨建て純資産のうち為替ヘッジを行なわなかった額の純資産に対する比率

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

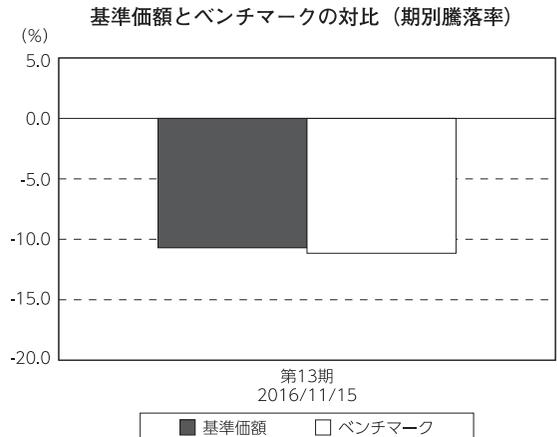
期首から期末の基準価額の騰落率は-10.7%となり、ベンチマークの-11.2%を0.5ポイント上回りました。

### (主なプラス要因)

米ドルが欧州通貨に対して上昇する局面で、米ドルの比率を多め、欧州通貨を少なめとしていたこと。

### (主なマイナス要因)

金利の低下局面でファンドのデュレーション（金利感応度）をベンチマークに比べて短期化していたこと。



(注) ベンチマークは、シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円換算ベース）です。

## ◎今後の運用方針

引き続き信託財産の成長を目標として積極的な運用を行ないます。債券への投資にあたっては、主として信用力の高い世界の主要国の国債等（国債、地方債、政府保証債、政府機関債、国際機関債等）に投資を行ないます。国別配分・通貨配分、デュレーションの水準等については、投資対象国・地域等のファンダメンタルズ分析や市場分析等に基づいて決定します。

米国について、個人消費など内需を中心に景気回復が継続しており、FRB（米連邦準備制度理事会）による継続的な金融引き締めを見込んでいることから、債券利回りは上昇圧力がかかりやすいと予想します。欧州では、景気は緩やかながらも回復が見込まれ、ECB（欧州中央銀行）による金融緩和姿勢が後退していくことで、債券利回りは上昇圧力がかかると予想します。

ファンド全体のデュレーションはベンチマーク対比で、全体は短期化とし、地域別では米国と欧州圏を短めとします。為替エクスポージャーは、ベンチマークに比べ欧州通貨とドル圏周辺通貨の比率を引き下げ、米ドルの比率を引き上げる方針です。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年11月17日～2016年11月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 0 (0)	% 0.002 (0.002)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	2 (2) (0)	0.012 (0.012) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	2	0.014	
期中の平均基準価額は、18,447円です。			

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2015年11月17日～2016年11月15日)

## 公社債

		買付額	売付額
外	アメリカ	千米ドル 63,612	千米ドル 47,764
	カナダ	千カナダドル 1,030	千カナダドル -
	イギリス	千英ポンド 5,175	千英ポンド 6,260
	スウェーデン	千スウェーデンクローナ 36,909	千スウェーデンクローナ 30,793
	ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券 13,981	16,133
	イタリア	国債証券 24,252	17,267
	フランス	国債証券 12,507	3,021
	オランダ	国債証券 -	455
	スペイン	国債証券 27,792	17,498
国	ベルギー	国債証券 -	2,230
	ポーランド	国債証券 12,868	千ズロチ -
	オーストラリア	国債証券 7,591	千豪ドル 5,449
	メキシコ	国債証券 89,886	千メキシコペソ 219,201 (10,000)

\*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

\*単位未満は切り捨て。

\* ( ) 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## 先物取引の種類別取引状況

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 債券先物取引	百万円 6,509	百万円 5,982	百万円 3,495	百万円 3,729

\*単位未満は切り捨て。

\*外国の取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年11月17日～2016年11月15日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	129,164	13	0.0	129,427	517	0.4
為替直物取引	8,983	869	9.7	5,476	—	—

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2016年11月15日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 50,800	千米ドル 52,588	千円 5,673,738	% 25.8	% —	% 17.7	% 4.5	% 3.6
カナダ	千カナダドル 1,000	千カナダドル 1,024	81,638	0.4	—	—	0.4	—
イギリス	千英ポンド 7,085	千英ポンド 9,840	1,327,361	6.0	—	3.9	2.1	—
スウェーデン	千スウェーデンクローナ 13,000	千スウェーデンクローナ 15,861	187,321	0.9	—	—	0.9	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 1,000	千ノルウェークローネ 1,112	14,196	0.1	—	—	0.1	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	6,850	8,917	1,036,164	4.7	—	2.5	2.2	—
イタリア	29,220	33,727	3,919,082	17.8	—	6.3	9.2	2.3
フランス	21,100	24,140	2,805,071	12.7	—	9.5	3.2	—
スペイン	22,100	25,026	2,908,038	13.2	—	4.8	3.6	4.8
ベルギー	2,700	3,214	373,522	1.7	—	1.7	—	—
ポーランド	千ズロチ 15,000	千ズロチ 15,703	412,698	1.9	—	1.8	—	0.1
オーストラリア	千豪ドル 2,500	千豪ドル 2,650	216,358	1.0	—	0.8	0.2	—
メキシコ	千メキシコペソ 72,000	千メキシコペソ 74,294	387,816	1.8	—	—	1.8	—
合 計	—	—	19,343,009	87.8	—	48.9	28.1	10.9

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
国債証券	US TREASURY N/B		3.5	7,200	7,434	802,084	2018/2/15
	US TREASURY N/B		1.625	9,000	9,106	982,464	2019/3/31
	US TREASURY N/B		2.5	11,100	11,442	1,234,535	2024/5/15
	US TREASURY N/B		1.625	10,700	10,165	1,096,701	2026/2/15
	US TREASURY N/B		5.0	4,300	5,895	636,014	2037/5/15
	US TREASURY N/B		3.0	8,500	8,545	921,936	2044/11/15
小 計						5,673,738	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
国債証券	CANADIAN GOVERNMENT		1.5	1,000	1,024	81,638	2020/3/1
小 計						81,638	
イギリス				千英ポンド	千英ポンド		
国債証券	UK TREASURY		1.75	700	726	97,982	2019/7/22
	UK TREASURY		8.0	2,050	2,729	368,137	2021/6/7
	UK TREASURY		2.75	100	111	15,060	2024/9/7
	UK TREASURY		6.0	535	795	107,238	2028/12/7
	UK TREASURY		4.25	800	1,092	147,332	2036/3/7
	UK TREASURY		4.75	1,500	2,225	300,163	2038/12/7
	UK TREASURY		4.25	1,400	2,160	291,446	2049/12/7
小 計						1,327,361	
スウェーデン				千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ		
国債証券	SWEDISH GOVERNMENT		5.0	13,000	15,861	187,321	2020/12/1
小 計						187,321	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT		3.75	1,000	1,112	14,196	2021/5/25
小 計						14,196	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	3.5	3,800	4,213	489,606	2019/7/4
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	6.25	500	726	84,383	2024/1/4
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	4.75	1,050	1,921	223,273	2040/7/4
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	2.5	1,500	2,055	238,901	2044/7/4
イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	5.25	4,220	4,381	509,140	2017/8/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	4.25	9,700	10,733	1,247,180	2019/9/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	4.5	6,000	6,763	785,953	2020/2/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	5.0	5,500	6,832	793,902	2025/3/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	6.0	1,000	1,425	165,631	2031/5/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	5.75	1,300	1,833	212,994	2033/2/1
フランス	国債証券	FRANCE (GOVT OF)	0.5	2,000	2,053	238,670	2019/11/25
		FRANCE (GOVT OF)	2.25	3,000	3,422	397,681	2024/5/25
		FRANCE (GOVT OF)	0.5	8,600	8,561	994,817	2025/5/25
		FRANCE GOVERNMENT O. A. T	2.5	3,700	4,100	476,459	2020/10/25
		FRANCE GOVERNMENT O. A. T	5.5	1,800	2,770	321,900	2029/4/25
		FRANCE GOVERNMENT O. A. T	4.5	2,000	3,231	375,542	2041/4/25
スペイン	国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	0.25	9,000	9,047	1,051,342	2018/4/30
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	4.6	3,900	4,370	507,874	2019/7/30

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
スペイン	国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.5	2,000	2,451	284,846	2021/4/30
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.85	7,200	9,156	1,063,974	2022/1/31
ベルギー	国債証券	BELGIUM KINGDOM	2.6	2,500	2,891	335,963	2024/6/22
		BELGIUM KINGDOM GOVT	5.0	200	323	37,559	2035/3/28
小 計						11,041,878	
ポーランド				千ズロチ	千ズロチ		
	国債証券	POLAND GOVERNMENT BOND	5.25	1,000	1,034	27,173	2017/10/25
		POLAND GOVERNMENT BOND	4.0	14,000	14,669	385,524	2023/10/25
小 計						412,698	
オーストラリア				千豪ドル	千豪ドル		
	国債証券	AUSTRALIAN GOVERNMENT	4.5	500	543	44,378	2020/4/15
		AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.25	2,000	2,106	171,980	2025/4/21
小 計						216,358	
メキシコ				千メキシコペソ	千メキシコペソ		
	国債証券	MEX BONOS DESARR FIX RT	8.0	72,000	74,294	387,816	2020/6/11
小 計						387,816	
合 計						19,343,009	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

### 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
外 国	債券先物取引	TNOTE (2YEAR)	352	—
		BOBL	—	455
		SCHATZ	—	455
		T-ULTRA	52	—

\* 単位未満は切り捨て。

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

### ○投資信託財産の構成

(2016年11月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	19,343,009	87.5
コール・ローン等、その他	2,766,589	12.5
投資信託財産総額	22,109,598	100.0

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 当期末における外貨建て純資産（20,238,855千円）の投資信託財産総額（22,109,598千円）に対する比率は91.5%です。

\* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=107.89円、1カナダドル=79.71円、1英ポンド=134.89円、1スウェーデンクローナ=11.81円、1ノルウェークローネ=12.76円、1ユーロ=116.20円、1ズロチ=26.28円、1シンガポールドル=76.43円、1豪ドル=81.64円、1メキシコペソ=5.22円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年11月15日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	32,576,479,355	
コール・ローン等	2,182,431,443	
公社債(評価額)	19,343,009,423	
未収入金	10,731,756,959	
未収利息	192,449,288	
前払費用	31,668,267	
差入委託証拠金	95,163,975	
(B) 負債	10,556,824,750	
未払金	10,536,972,578	
未払解約金	19,850,000	
未払利息	2,172	
(C) 純資産総額(A-B)	22,019,654,605	
元本	12,559,699,258	
次期繰越損益金	9,459,955,347	
(D) 受益権総口数	12,559,699,258口	
1万口当たり基準価額(C/D)	17,532円	

(注) 期首元本額は10,809,634,355円、期中追加設定元本額は4,787,595,715円、期中一部解約元本額は3,037,530,812円、1口当たり純資産額は1.7532円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

- ・ 野村外国債券アクティブファンドAコース(野村SMA向け) 3,999,536,170円
- ・ 外国債券アクティブファンド 為替ヘッジ付・分配型(非課税道徳機関投資家専用) 2,322,169,007円
- ・ 野村外国債券アクティブファンド Aコース(野村SMA・EW向け) 2,315,998,826円
- ・ 野村外国債券アクティブファンド Bコース(野村SMA・EW向け) 1,571,022,656円
- ・ 野村外国債券アクティブファンドBコース(野村SMA向け) 1,404,531,370円
- ・ ハイブリッド・インカムオープン 708,455,940円
- ・ 野村外国債券アクティブファンド(確定拠出年金向け) 237,985,289円

## ○損益の状況 (2015年11月17日～2016年11月15日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	593,881,672	
受取利息	595,152,003	
支払利息	△ 1,270,331	
(B) 有価証券売買損益	△ 3,052,367,329	
売買益	2,096,854,510	
売買損	△ 5,149,221,839	
(C) 先物取引等取引損益	16,198,208	
取引益	46,588,124	
取引損	△ 30,389,916	
(D) 保管費用等	△ 2,642,414	
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 2,444,929,863	
(F) 前期繰越損益金	10,411,330,113	
(G) 追加信託差損益金	3,957,024,285	
(H) 解約差損益金	△ 2,463,469,188	
(I) 計(E+F+G+H)	9,459,955,347	
次期繰越損益金(I)	9,459,955,347	

\* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\* 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

該当事項はございません。